


5班
<しかけ>
 ・サテライトスタジオ (TV・ラジオ・ソーシャルメディア) ・早く組織づくりすべし！！
 ・徒歩や電気自動車は半額にして、車が損する仕組み
 ・週替わりの大正通りのお店の出店
 ・YMG クッキングスタジオ

<中心部>
 ・中心部 (心臓) の計画が大事
 ・BOOK CAFE で若者誘客 (予備校生・専門校生)
 ・駅うどん
 ・小郡座 (シネマ)
 ・計画の端の方はくつろげるようにしてほしい

<運営>
運営主体はこの会議室にいる全員！
 ・スタッフは全国公募
 ・TMO タウンマネジメント (まちづくり) 組織
 ・様々な事業を立ち上げよう (独立清算)
 介護事業部 / 情報交流事業部 (サテライト FM)
 / 飲食事業部 / 朝活 (朝市) 事業部
 / 興業 (イベント) 事業部 / ポイントサービス事業部
 ・IC カード導入 (ニューヤマグチ NY ポイント)
 ・鉄男・鉄女を呼ぶギャラリーを！！



6班
<自由通路>
 ・自由通路緑化
 ・自由通路の一部を全面ガラス張りに
 ・美しさをどう保つか


<小学校の「駅なか教室」>
 ・わくわくできるスペース
 ・社会見学の場
 ・全国の鉄道マニアを集める

<民間>
 ・企業 (宇部興産・マツダ) を巻き込んだ産業観光
 ・中小企業や珍しいものの情報発信をする
 ・山口県の動きや観光情報を伝える

<くらし>
 ・高校生とかいつも使う人の参加を！
 ・身障者用駐車場は乗り場の近くにする
 ・通勤、通学者に対し、WS への参加を呼びかけ
 ・駐車場に管理者が必要

<通学路>
 ・小学生が成長できる空間
 ・雨水を利用した水やり等

<行政>
 ・1F の駅の入り口に山口観光エリアを設ける (下関、萩、岩国)
 ・地元商業高校を巻き込んで！
 ・2ヶ月ごとにローテーションでイベントを設置する




7班
<集まる・憩う>
 ・地域の人や、駅を中心にくつろげる憩いの場が良い
 ・水や緑、花壇などうまく取り入れた環境の良いデザイン、色彩を考えて欲しい
 ・オープンテラス (木もれび休憩スペース)
 ・朝市や祭りなどに休日に市民が集まる

<管理・運営>
 ・管理、運営はどうする？
 ・小郡地域づくり協議会運営
 ・第3セクターによる運営

<防災>
 ・避難所を置いて下さい
 ・耳マーク・ジャンパーなどの設置
 ・危険や災害 (天候) などが目で見て分かる電光掲示板
 ・高齢者の方や障害の方でも安心して使える空間
 ・駅にメール110番、119番をしやすくする (具合悪いときに対応できるように JR の人にも教育してほしい)


<自然>
 ・大きな植物、樹木をたくさん植える

<その他>
 ・デザイン性の良いもの (建物)
 ・明るいカラーイメージ



8班
 ・高齢者と子どもが交わる施設
 ・図書館の出先 (YCAM ?)
 →行き易くてすぐ便利なので人が集まると思う
 ・ベンチとテーブルは外と道路沿いの屋内に欲しい
 ・改札付近に電車の待ち時間に利用できるカフェ
 ・大学のサテライトキャンパスや大学生が運営する場所
 ・いこいの広場として2Fの屋根を緑化して広場に！
 ・観光案内情報と一緒に商店街で使えるクーポンとかあったら活性化につながるかもしれない

・屋根付き広場に市民が誰でも書ける掲示板の設置を！
 ・駐輪場を設置して子ども達が駅に集まるように！
 そしてみんなで放置自転車対策を
 ・小郡 STN コミュニティバス等の公共交通の充実
 ・転車台 (連輪館、ぼっぼ館) の見学に足を運んでもらえるような仕掛け
 ・商店街の活性化
 ・空き店舗情報や商店会の情報の発信の場



《ステップ4 まとめ》
 各班での話し合いによると、広場に盛り込む機能については全ての班で合意が形成されているようでした。参加者の関心は、運営をどうするかに移っています。「行政に何かをお願いする」という意識から自分たちに何が出来るのかを考える立場で議論を展開する班や、WS 参加者全員が運営主体になるべきであるという提案等、現実を見据え具体的な運営を考える機運が生まれて来ています。

第4回ワークショップ感想カード (一部の方の感想を抜粋して載せています)
 ◆形や動線などぐっと具体的な駅がイメージ出来てきて、今までで一番将来像のつかめたWSでした。出来る事、出来ない事、含めて夢のような「まちと駅をつなぐ」というキーワードが現実となるよう、自分に出来る事を考えていこうと思います。(I・Y)
 ◆これからのチーム編成 (運営) に関して、今回地域の人前回よりも少ないことが気になりました。おそらく共有した理念を実現するには、大学や施設 (YCAM etc.) の力だけでは「普通」の駅になると思います。地域の人が出てきづらいのは「自分に何が出来るのか」を問われることを感じているからだだと思います。市民個人 (専門や所属がない人) に役割があつてこそその駅舎で、参加しやすいスペースを作るのも今日ここにいる人の役目ではないかと思えます。(M・N)
 ◆次回はJRを日常的に利用している人たちの参加を多く望みます。運営をしっかり考えていく事が大事だと考えます。時間に余裕をもってexplainしてほしいです。(M・M)

これまでの履歴や情報発信の場として、専用ホームページを立ち上げています <http://www.plants-associates.com/zero/>

第5回市民ワークショップのご案内
 駅前広場につくるそれぞれの機能の運営方法や、運営組織づくりについて話し合います。

2012年7月14日 (土) 13:30 ~ ・初参加の方も大歓迎です。
山口市小郡総合支所 1階 第1会議室 奮ってご参加ください！

新山口駅表口駅前広場整備

まちと駅をつなぐ「0番線」を考える
 市民ワークショップニュース No.4

発行：プランツアソシエイツ + 山口市ターミナルパーク整備部 編集協力：山口大学大学院内田研究室 2012.7.5

基本方針に基づいた整備計画案を説明しました。

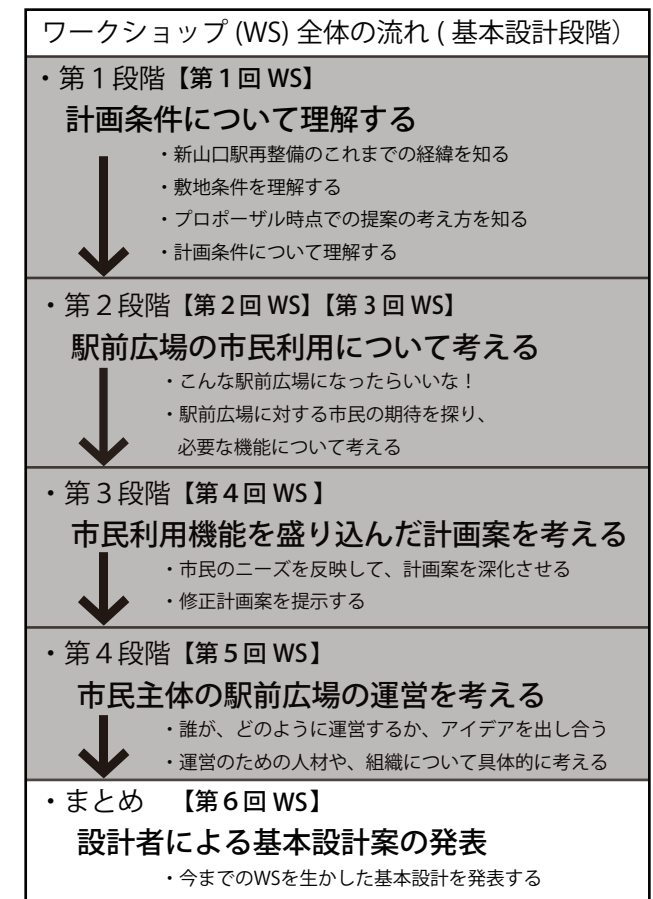
6月2日に、まちと駅をつなぐ0番線を考える市民ワークショップ (以下WS) の4回目を開催しました。今回も大勢の市民の皆さんに集まっていただきました。これまでのWSで議論を重ねるなかで、駅前広場に必要機能や場所については概ね方向が見えてきました。「集まる・憩う・交流する・つなぐ・滞留する」という機能、「情報・観光・文化」の拠点機能、「鉄道関係」の情報拠点としての機能、「くらし・市民活動」の拠点機能、等を中心に、自然や環境、防災に配慮してつくるという基本方針です。

4回目のWSでは、まずこの整備の基本方針を確認し、それらの機能を取り入れた計画案について、設計者から図面や模型を使って説明しました。それらの説明を聞いた後で、班ごとに話し合い、機能については、これまでの議論が積み上がってきて計画案に反映されていることを確認しました。議論の中心は運営方法に移っていき、自分たちに何が出来るのか考えることが重要との意見が多く出されました。この流れを受けて、独自の運営方法をつくりあげることが出来たらと思います。このニュースでは、計画案とその案に対して出された意見についてお知らせします。



第4回ワークショップ プログラム

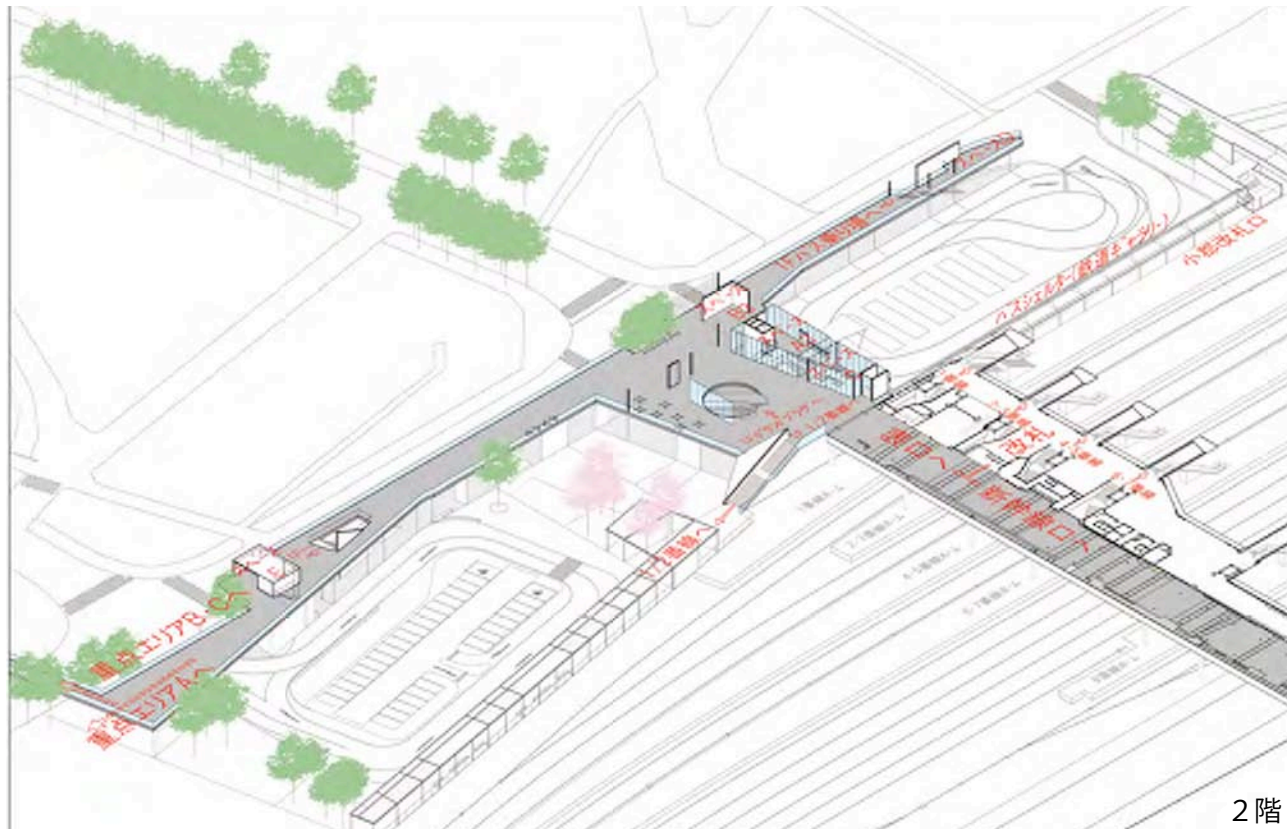
- ◆ステップ1
はじめに
第3回ワークショップを振り返ります
- ◆ステップ2
第3回WSの成果を確認し、駅前広場に必要場所や機能について整備の基本方針を整理します
第3回WSで議論した内容を基に、駅前広場で実現できる場所や機能について設計者より考え方を整理します
- ◆ステップ3
ステップ2で説明した方針に基づく整備計画案を説明します
ステップ2で提示した考え方や、関係機関との協議等を整理し、現時点での設計者としての考え方を提案します
- ◆ステップ4
ステップ2、ステップ3で説明した計画案についてグループで話し合います
設計者からの説明を受けて、班ごとに意見を出し合います
- ◆ステップ5
ステップ4の議論を班ごとに発表してもらいます
その発表をもとに全体で駅前広場の整備内容について話し合います
設計者の提案に対する各班の意見をもとに、整備計画の基本方針や内容について全体で話し合います
- ◆ステップ6
感想カードに記入



◆ステップ2、ステップ3、ステップ4

ステップ2では、これまでのWSでの議論で、駅前広場に必要機能や場所として、「集まる・憩う・交流する・つなぐ・滞留する」という機能、「情報・観光・文化」の拠点機能、「鉄道関係」の情報拠点としての機能、「くらし・市民活動」の拠点機能等が必要であることが確認されました。ステップ3では、この考え方に基づく基本計画案を図面や模型を使って説明しました。

◆ステップ3 設計者より説明した整備計画案



2階



1階・中2階



駅前広場模型写真

◆ステップ4 提案に対してグループに分かれて議論した内容

<p>1班 <機能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小郡の駅のまわりで活動が行われてほしい ・広場の中に待ち合い室をつくり、情報発信やコミュニケーションをとれるしかけづくりを! ・「樹々の縁側」にデッキをつくってホッと集まる場という新山駅のイメージ化 <p><駅前広場></p> <ul style="list-style-type: none"> ・SLを、駅から山口よりの所へ置いて見えるようにする ・まるごと「鉄道ギャラリーに! ・行政手続きの窓口・ミニストップ(パスポート発行など) ・情報収集、発信する団体を早く育てないと間に合わない 	<p><情報・観光></p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街の人が運営する!(商店街との提携) ・山口県の観光情報センターを置く(観光情報の一元化) ・ギャラリーに人物史跡跡を展示 ・県の観光案内はJRの自由通路で情報発信する ・どんなアイデアでいかに利益が出せるか? <p><自然・防災・空気></p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園の様に駅利用者以外でもトイレを使える雰囲気 ・防災備品等の備蓄の機能 ・小郡のシンボル「オコオリザクラ」を囲んで憩える場所 ・檜の木の落ち葉は5月の2週間、がんばって集めて、冬野菜に向けた極上の堆肥のできあがり 	
<p>2班 (作って欲しい) から自分たちに何が出来るのか? keyword "We"私達が</p> <p><駅長さん></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町長(住民)から選ぶ(JRでなく市民の駅長) ・地域のそれぞれの団体をとりまとめる人 ・様々な機能を明るく楽しく責任がとれる存在 <p><私たちが0番線のモラルをつくる></p> <ul style="list-style-type: none"> ・気持ちいい場所を作るためにモラルの向上がいる ・剪定・木の管理 ・自分たちのものとしての愛着 ・ゴミひろいネットワーク ・文化協会、まちづくり協議会をして、まちづくりのものにつなげる 	<p><鉄道ギャラリー></p> <ul style="list-style-type: none"> ・SLが無くなるかもしれないことをギャラリーで伝えたい!! ・語り部の育成コーナーがいるのでは ・SLを地域資源と捉える(人が集まるシンボル) ・SL 林間学校 ・ギャラリーの位置は、鉄道が見えるよう設置されて良い <p><企画・運営></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人が集まるような企画・運営を考える ・ギャラリーなど展示会場の運営(料金・スケジュール管理) ・企画のアイデアを取りまとめるチームが必要 	
<p>3班</p> <p><交流スペース></p> <ul style="list-style-type: none"> ・機能には賛成!お茶をする場所、カフェなどが大賛成!! ・喫煙のイメージ払拭のためにデザイナーズ喫煙所 ・中二階にWSスペースを作り、避難場所になる! ・市民主体メディアスタジオ(twitter, ustream, 市民ラジオ) ・ここでしか買えないものを売る地元市場 <p><鉄道のまち></p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童遊園(子どもが遊ぶ場とそれを見る場) ・唐戸川から水を引き、水のある憩いの広場 ・広場・イベントスペースを自由に使えるようにする ・国体だけでなく、市民グループを入れる仕組み、空気を!・高齢者の孤独を解決するきっかけ 	<p><新しい提案></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファサードに手摺が必要なら、良いデザインが必要 ・ガードレールのデザイン ・新山口駅フリーペーパー <p><情報></p> <ul style="list-style-type: none"> ・想定外の動きがわかりやすかった ・管理・運営と利用想定の体制を考えるべき ・世界に誇る文教都市として教育と駅を融合(WSスペース、市民工房、fablab) ・運営グループを考えるとき、様々な立ち位置の人で、組むとより面白くなるのでは? 	
<p>4班</p> <p><駅前広場整備のお基本方針について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場を管理する駅長が必要 ・JRを利用しない人も行く場所 ・日常的にちょっと買い物できる場所(ミニスーパーなど) <p><広場を構成する機能内容について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状あるイベントと連動させ、機能を考えるべき ・みどりの窓口に行くまでのしかけを考えなければ ・災害、観光、地域の情報スタジオ ・若手アーティストのアンテナショップ ・県内市町のアンテナショップPR館 	<p><運営の主体や組織について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民による安全見守隊のつめ所の設置 ・リタイアした若い老人会で防犯組織をつくる ・運営は市民委託する(ソーシャルメディアやコミュニティFMなど) ・カーシェアリングの拠点 ・市民パトロール隊を作り、昼・夜間分けて活動する <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政の機能の移転(パスポートなどの旅券発行所) ・周辺の充実がカギではないか? 	